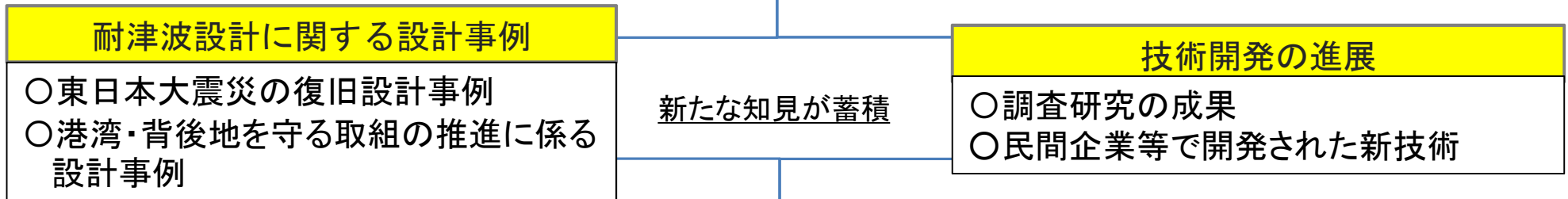


防波堤の耐津波設計ガイドライン・フォローアップWGの目的

参考1

- 東日本大震災を受け、交通政策審議会港湾分科会防災部会が「港湾における地震・津波対策のあり方」を答申（平成24年6月）。
- 「港湾における防波堤・防潮堤の津波設計ガイドラインに関する検討会」（座長：磯部雅彦 東京大学教授）を開催し、被災調査や水理模型実験等を総合的に検討。防波堤の粘り強い構造の設計の基本的な考え方を示した、「防波堤の耐津波設計ガイドライン」を策定・公表（平成25年9月）。

策定・公表から約2年が経過



防波堤の耐津波設計ガイドライン・フォローアップWG

- 第1回（H27.9.4） ガイドライン改訂の方向性を審議
- 第2回 ガイドライン改訂案の審議

- ガイドライン改訂案を、「港湾における防波堤・防潮堤の津波設計ガイドラインに関する検討会」の委員に報告・審議のうえ公表。
- ガイドラインにより、耐津波設計を考慮した防波堤の円滑な整備を促進。
- 必要に応じて、平成30年の港湾技術基準の改訂へ反映。